



石神小だより

4月号 令和3年4月8日発行

352-0033 新座市石神1-10-20

Tel 048(477)2152

Fax 048(482)6797

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-ishigami>

令和3年度 生きる力を育む

校長 佐久間 幸代

この春休みは、桜の開花とともに気温が上昇し、初夏を思わせる陽気が続きました。一方、感染症拡大防止の緊急事態宣言は解除されたものの、新たな拡大の危惧が続いています。

いよいよ令和3年度は、児童 596名、教職員 47名でスタートしました。

今年度より、石神小学校長となりました、佐久間 幸代と申します。よろしくお願ひいたします。引き続き社会情勢を踏まえ、より安全な生活、安心して過ごすことのできる学校となるよう、教職員一同力を合わせてまいります。

保護者、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



新6年生準備登校

4月6日、新6年生が登校しました。新学期、入学式のための準備をしてくれました。短時間での活動でしたが、6年生の表情から、最高学年として、これから石神小のため力を合わせて頑張っていこうという気力と誇りが感じられました。頼もしい限りです。



て、最高学年として、活躍を期待しています。

8日に始まる第1学期の前に、学校は整えられました。6年生の皆さん、ありがとうございました。そして、

社会に開かれた教育課程

子どもたちが社会に出て活躍する時代は、現在よりもさらに激動の時代になることが予想されます。日本では今、好きな時に好きなだけ好きなものを食べることができます。しかし、10年後には、食料が現在のように手に入らないであろうとされています。職業もさらに変化していくことでしょう。

そのような社会をたくましく、自分らしく生き抜くためには、目標を社会で活躍できる姿に設定し、そのための小学校という発達段階において身に付けさせたい力を明確にします。学校、家庭、地域という子供たちを取り巻く人々が、連携をしてその力を身に付けさせる必要があります。

そこで石神小学校では、各学年の担任が、時間をかけて、1年後の児童の目標とする姿を話し合い、明確にしました。それが、学年目標です。また、学校という集団生活の場で、自分も友達も大切に、気持ちよく、楽しく充実した生活をするための生活目標を学期ごとに設定し、達成を目指します。1学期の生活目標は、「あいさつの達人になろう」です。生活目標へのアプローチは、学年、学級で児童が話し合い、確実に達成できるように、子供たちが主体的に方法を考え、実行していきます。

スモールステップを継続し、確実に達成するために、ゴールの姿を明確にし、力を合わせて歩みを進め、児童の生きる力を、あらゆる場面で身に付けさせ、磨いていきます。

そして、児童が達成感を味わい、チャレンジすることへの喜びや意欲をもつことを大切に、可能性を広げていきます。

また各担任は、学年の連携を一層深め、「学年に関わるすべての教師が、学年全員の児童を育む」ことを目標とし、学年同じ足並みで教育活動を展開いたします。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。